

理解推進事業

恒例のスポーツ大会が3月4日に開催 多摩市総合体育館に9時半集合!

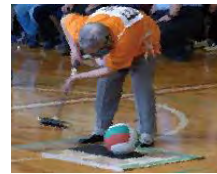
障がいのある方と健常者がスポーツを通して交流し、地域での社会参加を目指そうというイベント「多摩市障がい者ふれあいスポーツ大会」が3月4日の土曜日、東寺方の多摩市総合体育館で開かれる。

この時期恒例の大会も今年で21回目。誰でも、どんな障がいがあっても参加することが出来るとあって、一緒に汗をかこうと毎年、市内全域から多くの参加者が集う。リレーや玉入れ、パン食い競争や綱引きなど、誰でも一度はやったことのあるポピュラーな種目のほか、この大会ならではの競技がラインナップされているのも特徴のひとつだ。

当日は朝9時半から受付。



⊖お年寄りも子どもも、男性も女性も一緒になって楽しめるのもスポーツの魅力。今年はどうな熱戦が繰り広げられるのか



⊖今回は視覚障害者競技として日本で考案された「スティックボール」のアクションも行なわれる

資源化センター事業

寒さ厳しき日々が続くなか

安全な作業と体調維持にいつもの配慮

春一番が吹いたとの報道もあったとはいっても、まだまだ寒い日の続くこと時期は、1年のうちで最も現場が気を遣う季節でもある。体調管理にいつもの努め、引続き作業に取り組みたい。

移動支援事業

梅が見ごろ 桜もそろそろ

ヘルパーと一緒に花めぐりはいかが

多種多様な梅が満開の時期を迎えている。3月20日ごろには桜も咲き始めるとの予想も出ている。多摩市内には名所が点在している。ヘルパーと一緒に、ぜひ出かけてみよう。

加盟団体紹介

アートひまわり
多摩市南野3-15-1 総合福祉センター5階 ☎373-8455

NPO 法人あしたや共働企画
多摩市諏訪5-6-3-101 ☎372-3690

NPO 法人暉望(色えんぴつの家・グループ TOMO)
多摩市永山3-9 ☎372-3382

NPO 法人くぬぎ
多摩市永山3-9 ☎375-2583

NPO 法人どんぐりパン
多摩市諏訪5-6-3-105 ☎371-9236

サンクラブ多摩
多摩市南野3-15-1 総合福祉センター5階 ☎356-0308

多摩市視覚障害者福祉協会
多摩市聖ヶ丘1-28-26-103 ☎372-8051

NPO 法人多摩市身体障害者福祉協会

多摩市南野3-15-1 総合福祉センター3階 ☎338-7009

多摩市手をつなぐ親の会
多摩市落川1234-2 ☎371-8809

多摩市聴覚障害者協会
多摩市聖ヶ丘1-19-5-201 FAX 372-0939

精神障がい理解に向けた講演会を開催

第15回多摩市障害者福祉協会主催の講演会が2月17日(金曜日)、聖蹟桜ヶ丘ヴィータ8階の関戸公民館大会議室で開催された。

今回のテーマは「障がいを持って生きるとは～精神障がいの理解と共生～」。講師として日本精神保健福祉士協会の木太直人常務理事を招いた。

柔らかい語り口で、障害特性を分かりやすく解説して頂き、理解・共生社会実現のために、視点を変えた考え方をお話し頂いた。



参加者74名。障がいをお持ちのご家族が多く、頷きながらメモする姿も見受けられた。「理解や支え合いが希望になる」、「話を伺い気持ちが楽になった」。等の意見を頂いた。

多摩市障害者福祉協会



発行：多摩市障害者福祉協会
多摩市南野3-15-1 総合福祉センター5階
障害者団体共用室

☎042-356-0308 FAX042-311-2327

ホームページ <http://tashokyo.com>

多障協だより
寒風吹く日々にも
春遠からじの号

2016年2月25日発行
2016年第4巻第2号通巻30号

つながりを力に、人と人を結ぶ
月刊多障協通信 ルリエ

relier

3月号

利用者・関係機関様へ大切なお知らせ

余寒の候 皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当特定非営利活動法人多摩市障害者福祉協会は、平成13年より『地域活動支援センターの一ま』と『就労支援センター』を市の委託を受けて運営してまいりましたが、平成29年3月31日をもちまして、両事業の運営から退く運びとなりました。

皆様の長年にわたるご厚情に心から感謝申し上げますと共に、突然の報告でご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。両事業の運営からは多障協が退く事になりましたが、理解推進・移動支援・資源化センターの3事業につきましては、引き続き当法人が運営してまいりますので、今後もよろしくお願い申し上げます。

尚、『地域活動支援センターの一ま』と『就労支援センター』は、引き続き平成29年4月1日から社会福祉法人正夢の会が運営してまいります。

略儀ながらここに、両事業業務委託終了のご挨拶を申し上げます。皆様の今後のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。

特定非営利活動法人 多摩市障害者福祉協会
理事長 勝手 春幸

昨年4月より毎週水曜日、地域活動支援センターの一まで相談員として、活動させて頂きました。この経験は、私にとって全てが、新鮮でした。「つむぎ館まつり」での子供たちや、地域の方の来訪者の多さに驚き、地域に根ざしているなど感じたものです。そして、職員の皆さんの利用者の方への対応や、来訪者への対応等も障がい者に寄り添っており、どんどんこれから良くなって行くと感じていました。なにより、私自身車椅子という事もあり、利用者の皆さんから気軽に声を掛けて頂いた事を嬉しく思っています。

尚、広報誌である「relier」も今回の発行をもって最後となります。長い間のご愛読ありがとうございました。(勝手)

目次

事業報告

利用者・関係機関様へ大切なお知らせ	1
支援センターの一ま	2
障がい者就労支援センター	3
移動支援事業	4
資源化センター事業	4
加盟団体紹介	4
精神障がい理解に向けた講演会を開催	4

連載

プログラムカレンダー	2
今月のひと口解説	3

4 ※の一まの『HOT ほっと』は2014年9月号、本部で発行しておりました『多障協だより』は2014年1月発行の冬号をもって最終号とさせていただきます、2014年9月より2つを統合し『月刊 relier』としてリニューアル発行してまいりましたが、2017年3月号をもちまして最終号とさせていただきます。

※『relier』は「つながり」や「結びつき」を表すフランス語。人と人、地域と地域をつなげることで真の共生をめざしたいという意味を込め、リニューアルした広報誌にこの名前をつけました 1

外出プログラム



2月4日(土)に開催し、13名が参加した。ココリア多摩センター6階にある草むらの会のA型事業所『畑deきっちゃん』で昼食を食べ、その後5階にあるB型事業所『布や夢うさぎ』の店舗と作業スペースを見学した。

イオンシネマ多摩センターへ移動し、2グループに分かれ『キセキ-あの日のソビト-』と『君の名は。』を觀賞。参加者からは、「ストーリーに意外



畑deきっちゃんでは4種類あるホリデーランチから選び堪能した。

性があって楽しめた。食事は、ボリュームがあってよかった」「観たかった映画なのでよかった。食事がおいしかった。夢うさぎの人は色々作れて凄いなと思った」「映画のロケ地が近く、知っている場所が多くて親近感が沸いた」などの感想が挙がった。

1月相談件数

内容		相談件数
相談支援	電話	77件
	面接	74件
	訪問	2件
	同行	5件
	連絡調整	51件
フリースペース(延べ)		238名
プログラム参加(延べ)		79名
新規登録者		1名
今年度登録者		167名

お知らせ

今月の映画会

11日の映画会は『PET(ペット)』を上映します。

ニューヨーク・マンハッタンに住むテリア系雑種犬のマックスは、飼い主ケイティに愛され、幸せな生活を送っていた。

ところが、ケイティが里親として新たに毛むくじらの大型犬デュークを引き取ってきたから、さあ大変!

飼い主のいない時のペットの知られざる世界に迫る!

プログラムの中止

3日(金)のイブニングタイムは中止になります。

4日(土)の利用者ミーティングは中止になります。

日	月	火	水	木	金	土
<p>投稿広場</p> <p>Tさん 大好き韓国ドラマです。毎日ipadとパソコンとスマホなどで見ます。</p>			1	2	3	4
			SST(固定第2) 14:00~15:30		イブニングタイム はお休みです	利用者ミーティング はお休みです
5	6	7	8	9	10	11
休み	休み		スタッフ会議 10:00~12:00 リラックス体操 14:00~15:00		イブニングタイム 17:45~19:30	映画会 『PET』 13:30~15:30
12	13	14	15	16	17	18
休み	休み		SST(自由参加) 14:00~15:30		イブニングタイム 17:45~19:30	
19	20	21	22	23	24	25
休み	休み		リラックス体操 14:00~15:00		イブニングタイム 17:45~19:30	コーラス 14:00~15:30
26	27	28	29	30	31	
休み	休み					

食について考えよう!!

2017年最初の生活支援プログラムは、栄養士の清藤規子さんを講師に迎え、「食事かんがえて、たべていますか? たべて、けんこうになる!!」をテーマにバランスのよい食事について講義とグループワークで学んだ。メニューの基本は、ご飯やパン、麺類などの「主食」と魚や肉などを使った「主菜」、野菜など「副菜」の組み合わせ。朝食でとれなければ夕食で補うというように1日のなかで考え、いろいろなものを食べるように心がけることだ。参加者のなかには、昼食はコンビニ弁当という者も多いが、メインのおかずのほかに野菜の入ったものを選んだり、サラダを追加するといなど、すぐにも実践できるアドバイスがあった。後半は、3~4人ずつ4グループに分かれて、1回分の献立を考える演習を行った。刺身やひじきの煮物、リンゴなどが描かれたカードをプレートに乗せ、出来たら講師がチェックするというクイズ感覚のやり方で、楽しみながら普段の食事を見直す、良い機会になったようだ。



①◎食材が描かれたカードを主食、主菜、副菜に分ける。ハム、ちくわ、いかなどはどれに分類されるか迷う人が多かった



↑グループごとに夕食の献立を考え、料理が描かれたカードを使って発表。バランスの取れた献立ができあがった

就労支援センターからのお知らせ

1頁にある通り、多摩市障がい者就労支援センターの運営は4月から別法人が行なうこととなりますが、支援センターがなくなるわけではなく場所も変わりません。ただ、別の法人が担うこととなりますので職員配置や利用時間、プログラムなどが変更となります。ご登録いただいている方には改めて文書にてご案内をさせていただきます。また、毎月第3土曜日に行なっている生活プログラムについても継続したいと考えています。こちらも内容と開催スケジュールが決まりしだい案内させていただきます。※サービスに関わる内容は決定次第、随時ご案内します。ご不明な点はお問合せください。

実績報告
1月の実績報告

1月の相談件数は321件で、昨年同月比8%増。その内訳は、就職前相談が15%減、就職後相談が18%増となった。本人(119件)と関係機関(76件)への支援が全体の61%を占めている。中でも家族への支援は前月比74%増と大幅に増えている。

新規登録者1人を加え、1月末現在で192人が登録、内170人が就労している。

新規就職者は3人。就労継続支援A型事業所での軽作業が1人、特例子会社での事務職が2人であった。内1人は、10月に行なわれた合同面接会に参加、その後企業実習を経て採用された。

今月のひと口解説
ビジネスマナー編 vol.15
異性とのかかわり方

職場には自分が素敵だと思いう異性がいるかもしれません。しかし職場は仕事をする場所ですのでしっかりとしたはじめが必要です。

①「男女平等」を基本とした接し方をします。「男性だから」「女性だから」という視点で相手を判断せず性別、年齢に関係なく、立場に応じた言葉使いをする。

②特定の異性のみにだけ、態度を変えたりしない。異性と話すときにはプライベートに立ち入る話は避ける。

③意図的に相手の髪や服に触ったりすることはセクハラです。ときには裁判になります。絶対にしてはいけません。

職場の人は上司や同僚であって友達ではありません。友達関係になる場合は職場にいるときと職場以外のけじめをつけるなど、お互いに責任感を持つことが大切です。

